

きずな

2010年 5月27日

NO 793

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (TEL 62-6200)

策定の議論深まる

議会基本条例策定特別委員会

21日(金)午後1時半から3時半まで井原市議会「第11回 議会基本条例策定特別委員会」が開催されました。

前回の委員会以後、特別委員会委員と議会運営委員会委員が合同で2班に別れ、それぞれ3市を視察・研修しました。

このたびの委員会で、特別委員会の正副委員長が、訪問した自治体で、基本条例の制定経過や苦労したこと、また、実施後の状況など研修してきた内容を報告し、研修に参加した委員から感想や補足説明があり、委員全員の共通認識にしました。傍聴議員からの質問も数点出されました。委員会の最後に、今後1ヶ月の開催回数を増やしていくことが提案され、来月の委員会開催日を、6月10日、14日、25日の3回開催することを決めて閉会しました。



開会後あいさつする高田議長

井伏郁太企画展30日まで

芳井歴史民俗資料館

井原市芳井町の芳井歴史民俗資料館で、福山市出身の文化勲章受賞

作家井伏鱒二の父親で井原市西江原町出身の井伏郁太(いぶしいくた)の企画展「井原の漢詩人、井伏郁太―息子鱒二に与えた影響―」が開催されています。

期間は5月30日までです。まだいかれていない方は今週中です。是非足を



資料館の展示品

お運びください。この企画展は、1891年に郁太氏が地元興譲館の仲間たちと創刊した同人雑誌「筆團(ふでえん)雑誌」の6, 7, 9, 12号や「筆團雑誌」原稿集、自ら発案し編集発行を手がけた興譲館同窓会の機関紙「同窓誌」の最後の4号、「興譲館雑誌」など郁太氏に関わる資料9点を展示しています。

また、井伏鱒二の掛軸「なだれ」「静夜思」「勧酒」、色紙、鱒二の書簡や著作、写真などが展示されています。



井伏鱒二夫妻の写真



井伏郁太氏の肖像と井伏邸

2,072柱の戦没者を しめやかに追悼

25日(火)午前10時から、井原市民会館で遺族405名の参加の中、無宗教形式で「平成22年度 井原市戦没者追悼式」がしめやか且つ厳粛に行われました。

瀧本豊文井原市長が主催者を代表してあいさつ。高田正弘井原市議会議長ら来賓の追悼のことばのあと、参加者全員が菊を献花(写真)して戦没者を追悼しました。



地区別戦没者数及び平成22年度追悼式参加連絡者数

| 地区名 | 井原 | 高屋 | 大江 | 稲倉 | 県主 | 木之子 | 荏原 | 西江原 | 青野 | 野上 | 美星 | 芳井 | 個人 | 計 |
|----------|-----|-----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|-----|-----|----|-------|
| 戦没者(柱) | 345 | 120 | 64 | 90 | 87 | 107 | 121 | 140 | 63 | 65 | 456 | 407 | 7 | 2,072 |
| 参加連絡者(名) | 83 | 24 | 17 | 30 | 12 | 30 | 28 | 34 | 16 | 30 | 85 | 109 | 6 | 504 |

*当日参加者456名(遺族405名、来賓51名) *井原地区には出部地区を含む

市内の小学校で運動会

練習の成果を存分に発揮

ました。地域によっては午前中小学校の運動会、午後から町民運動会というところもありました。

午前9時きっかりに始まった木之子小学校・幼稚園運動会では、まず、優勝杯の返納(写真)、倉橋校長のあいさつ、生徒代表の誓いの言葉と進みました。プログラム1番で会場の全員がラジオ体操を行い、2番で3・4年生の80m走で始まり、20種目の演技に児童・生徒は元気に取り組んでいました。

各地区のテントからは児童・生徒たちの頑張る様子に、惜しみない拍手や声援を送っていました。

22日は市内各地で小学校・幼稚園の運動会が行われ



井原市政に対するご意見・ご要望をお寄せください。

井原市議会6月定例会が6月14日(月)開会予定です。昨年4月の市議選後、新体制でスタートし1年が経ちました。現在、一般質問の準備をしています。6月議会で連続85回目の質問になります。引き続き、皆様のご意見・ご要望が1つでも多く実現するよう、奮闘したいと考えています。皆様の井原市政に対するご意見・ご要望をお近くの党員か下記の電話・FAXにお気軽にお寄せください。

日本共産党後援会事務所 TEL 62-6200 FAX 62-6209
森本ふみお宅 TEL 62-6061 FAX 62-6081